

人へのエサ

昔 台湾 でゆずらしい体験をした

とらとらとら 正合平甲 エビの皮をむく

床にすわると

手わりを見よと

とやうにアウ とも同じようか 席にすわると

これとらとらとら と思つていた

にやとらとら かまて席にすわると 食べたり

何と合理的かと 不とういた

はかりとら ばかりでなく

人だつて 同じようか 意味して来た

と、かして いろいろかまて

置ろおれ

サビズは人同士のエサかもしれない

人とはとらとら といふしよとするやん

と思われるか 人は自分か 徳をすゝこと

所境は多い

友達とテレとら

話をすゝるとらとら

何かにやるとら

汗中 たい息とくちがかりたど

召したく ちくちく

とやるととやうな人とえうぶか わわ。

人間関係も相手不徳百有ふことが

肝心 継た 存る

常片エサ か仕事といえ

今日も人へのエサ ち用意する ぞう

んが4に、 2才トト するとす

2024
3/23